

TCフォーラム運営会議議事録

TCフォーラム事務局

1. 報告事項

前回第30回定時総会(6月1日)以降の報告

1-1 パンフレットの在庫状況

納税者の権利侵害7つのケース 300部(5000部印刷)
 納税者支援調整官を使いこなそう 500部(7000部印刷)
 質問応答記録書とは何か 1,700部(9000部印刷)

1-2 いのちと暮らしを守る税研集会実行委員会に出席

2023年1月28日(土)、29日(日)に開催予定。

会場は、東京土建本部会館とZOOMの併用

2. 審議事項

2-1 運営会議及び政策勉強会の持ち方について

ZOOMによる開催を基本とし、運営会議を年8回、政策勉強会を年4回程度の開催

運営会議と政策勉強会は同じ日に開催することを原則とし、運営会議開催日に政策勉強会を持つ場合には、運営会議を先に開催することにします。

■運営会議および政策勉強会などの大まかな年間スケジュール

	運営会議	政策勉強会	定時総会	学習会
04月	①	●		
05月	②			
06月			●	
07月	③			
08月				
09月	④	●		
10月	⑤			
11月	⑥	●		仮●
12月				
01月	⑦	●		
02月				
03月	⑧			

* 開始時間は、午後3時とし5時終了とします。

2-2 秋ごろにZOOMによる学習会開催の検討

- ①日時…次回、事務局長が企画を提案する
- ②会場
- ③テーマ

2-3 調査研究課題

- ①税理士管理官についての調査研究…人選調整中
- ②納税者支援調整官制度の活用状況について調査
- ③質問応答記録書が行政内部でどのように使われているかを調査

2-4 税務行政のデジタル化に織り込んだ納税者権利憲章案の再検討

次回、運営会議で討議する

次回の運営会議および政策勉強会

9月26日(月)午後3時～5時に開催。運営会議を先に開催。

《9月26日政策勉強会テーマおよび報告者》

時機を得た自動物価調整税制導入
～「物価スライド税制」のすすめ
報告者 石村耕治(本会代表委員)

* 資料は、HPにアップされた「TCフォーラム研究報告 2022年4号」(2022年6月/8月改訂版)を使用

以上